

2014 年度

原著論文—欧文

- 1) Sako A, Yasunaga H, Horiguchi H, Fushimi K, Yanai H, Uemura N.
Prevalence and in-hospital mortality of gastrostomy and
jejunostomy in Japan: a retrospective study with a national
administrative database. *Gastrointest Endosc.* 2014;80(1):88-96.
- 2) Yamamoto-Honda R, Takahashi Y, Yamashita S, Mori Y, Yanai H,
Mishima S, Kajio H, Handa N, Shimokawa K, Yoshida A, Kitazato
H, Shimbo T, Kawazu S, Noda M. Constructing the National
Center Diabetes Database. *Diabetology Int* 2014;5(4):234-243.
- 3) Adachi H, Sako A, Ikuta A, Nakamura K, Machitori A, Mishima S,
Yanai H. The Case of Pyelonephritis and Renal Cyst Infection
Diagnosed by Diffusion-Weighted Magnetic Resonance Imaging.
World J Nephrol Urol 2014;3(2):106-109.
- 4) Yanai H, Katsuyama H, Hamasaki H, Abe S, Tada N, Sako A.
Effects of Alcohol Consumption on HDL Metabolism in Asian
Populations. *J Endocrinol Metab* 2014;4(3):47-50. June
- 5) Yanai H, Katsuyama H, Hamasaki H, Abe S, Tada N, Sako A.
Effects of Soy Protein and Isoflavones Intake on HDL Metabolism
in Asian Populations. *J Endocrinol Metab* 2014;4(3):51-55. June
- 6) Yanai H, Katsuyama H, Hamasaki H, Adachi H, Moriyama S, Sako
A. Expert Opinion-The Application of Dipeptidyl Peptidase 4
Inhibitor to the Treatment for Hepatitis C Virus Infection.
Int J Diabetes Clin Diagn 2014, 1:101. June.
- 7) Yanai H, Katsuyama H, Hamasaki H, Abe S, Tada N, Sako A.
Effects of Carbohydrate and Dietary Fiber Intake, Glycemic
Index and Glycemic Load on HDL Metabolism in Asian Populations.
J Clin Med Res 2014;6:321-6.
- 8) Yanai H. Dipeptidyl peptidase-4 inhibitor Sitagliptin

- significantly reduced hepatitis C virus replication in a diabetic patient with chronic hepatitis C virus infection. Hepatobiliary Pancreat Dis Int. 2014 Oct;13(5):556.
- 9) Hamasaki H, Yanai H, Kakei M, Noda M and Ezaki O. The validity of the non-exercise activity thermogenesis questionnaire evaluated by objectively measured daily physical activity by the triaxial accelerometer. BMC Sports Science, Medicine and Rehabilitation 2014;6:27.
 - 10) Yanai H, Katsuyama H, Kawaguchi A, Moriyama S, Hamasaki H, Ohkubo H, Osako K, Sanada A. Lifestyle Modification Program, KOHNODAI Program. J J Diab Endocrin 2014;1(1):005.
 - 11) Katsuyama H, Adachi H, Hamasaki H, Moriyama S, Sako A, Yanai H. Significant Differences in Effects of Sitagliptin Treatment on Body Weight and Lipid Metabolism Between Obese and Non-obese Patients With Type 2 Diabetes. J Endocrinol Metab 2014;4(5-6):136-142.
 - 12) Yanai H, Hamasaki H, Katsuyama H, Adachi H, Moriyama S, Sako A. Effects of Intake of Fish or Fish Oils on the Development of Diabetes. J Clin Med Res 2015;7(1):8-12.
 - 13) Yanai H, Katsuyama H, Hamasaki H, Abe S, Tada N, Sako A. Effects of Dietary Fat Intake on HDL Metabolism in Asian Populations. J Clin Med Res 2015;7(3):145-149.
 - 14) Hamasaki H, Yanai H. Switching from insulin glargine to insulin degludec reduced HbA1c, daily insulin doses and anti-insulin antibody in anti-insulin antibody-positive subjects with type 1 diabetes. Diabetes Metab 2014;40:481-482.
 - 15) Katsuyama H, Kawaguchi A, Yanai H. Not visceral fat area but the ratio of visceral to subcutaneous fat area is significantly correlated with the marker for atherosclerosis in obese subjects. Int J Cardiol 2015;179:112-3.

- 16) Hamasaki H, Yanai H, Kakei M, Noda M, Ezaki O. The association between daily physical activity and plasma B-type natriuretic peptide in patients with glucose intolerance: a cross-sectional study. BMJ Open. 2015;5(1):e006276.
- 17) Yanai H, Adachi H, Katsuyama H, Moriyama S, Hamasaki H, Sako A. Causative anti-diabetic drugs and the underlying clinical factors for hypoglycemia in patients with diabetes. World J Diabetes 2015;6(1):30-6.
- 18) Ichinose T, Moriyama S, Sako A, Yanai H, Kaneko H, Tanaka Y. Usefulness of Decreasing Number of Negative T Wave Leads on Electrocardiography for Predicting the Improvement of Pulmonary Hypertension; A Case Report. Juntendo Medical Journal 2014;60(5):454-457.

著書一和文

- 1) 勝山修行, 柳内秀勝: 新スタンダード栄養・食物シリーズ 4
疾病の成り立ち 第9章 治療の方法. P56-80. 東京化学同人. 2015
年3月.

原著論文一和文

- 1) 河野公子, 生和良の, 長洲祐子, 近藤純子, 鈴木知子, 浦川由紀子,
當銘良也, 本間洋州, 柳内秀勝, 石川俊男. 神経性無食欲症患者の基
礎代謝量の実態把握と栄養管理への活用. 日本栄養士会雑誌 2014;
57(9):32-36.
- 2) 柳内秀勝. 編集後記. 日本臨床栄養学会雑誌 2014;36(4):241.
- 3) 濱崎秀崇, 柳内秀勝, 野田光彦. 日常の身体活動とBNPとの関係.
Diabetes Frontier 2015;26(1):128. 2月

総説一和文

- 1) 柳内秀勝, 勝山修行, 濱崎秀崇, 阿部信一, 多田紀夫, 酒匂赤人. 低 HDL-C 血症の食事療法. *New Diet Therapy* 2014;30(1):57-61.
- 2) 柳内秀勝, 吉田博. エイコサペンタエン酸 (EPA) と動脈硬化性疾患. *日本機能性食品医用学会誌* 2014;8(3):215-220.

口頭発表—国際学会

口頭発表—国内学会・研究会

- 1) 柳内秀勝. 総合司会. 東葛南部 Diabetes Discussion Meeting. 2014 年 4 月 8 日. 市川市.
- 2) 足立洋希. 胆汁排泄型 DPP-4 阻害薬トラゼンタ錠が安全かつ有効に作用した症例の検討. 東葛南部 Diabetes Discussion Meeting. 2014 年 4 月 8 日. 市川市.
- 3) 柳内秀勝. 一般講演座長. 第 7 回東葛 DM カンファレンス. 2014 年 4 月 15 日. 市川市.
- 4) 足立洋希. 新規 GLP-1 製剤、リキスミアの使用経験. 第 7 回東葛 DM カンファレンス. 2014 年 4 月 15 日. 市川市.
- 5) 柳内秀勝, 友野義晴, 吉田博, 多田紀夫, 廣渡祐史. ジアシルグリセロールの抗肥満作用の分子生物学的メカニズムの検討. 第 57 回日本糖尿病学会年次学術集会. 2014 年 5 月 22 日～24 日. 大阪.
- 6) 本田律子, 高橋義彦, 森保道, 山下滋雄, 梶尾裕, 三島修一, 柳内秀勝, 半田宣弘, 吉田明子, 下川耕太郎, 北里博仁, 河津捷二, 野田光彦. 糖尿病のデータの収集と分析 (第 2 報). 第 57 回日本糖尿病学会年次学術集会. 2014 年 5 月 22 日～24 日. 大阪.
- 7) 勝山修行, 足立洋希, 酒匂赤人, 濱崎秀崇, 平石千佳, 森山純江, 三島修一, 柳内秀勝. 副腎皮質ステロイド長期内服中の糖尿病患者における後ろ向き調査. 第 57 回日本糖尿病学会年次学術集会. 2014 年 5 月 22 日～24 日. 大阪.
- 8) 七澤英毅, 酒匂赤人, 三塚智彦, 三島修一, 鵜重順康, 榎本哲郎, 上村直実, 柳内秀勝. クエチアピン処方患者の糖尿病発症: 18 例の Case

Series. 第 57 回日本糖尿病学会年次学術集会. 2014 年 5 月 22 日～24 日. 大阪.

- 9) 濱崎秀崇, 柳内秀勝, 三島修一, 峯山智佳, 本田律子, 加計正文, 江崎治, 野田光彦. 2 型糖尿病患者における Non Exercise Activity Thermogenesis (NEAT) と代謝パラメーターとの関連. 第 57 回日本糖尿病学会年次学術集会. 2014 年 5 月 22 日～24 日. 大阪.
- 10) 足立洋希, 濱崎秀崇, 柳内秀勝. アルコール性慢性膵炎における糖尿病ケトアシドーシスと乳酸アシドーシス発症の機序. 第 57 回日本糖尿病学会年次学術集会. 2014 年 5 月 22 日～24 日. 大阪.
- 11) 高瀬暁, 石浦浩之, 三井順, 藤田逸人, 原一雄, 関谷元博, 五十嵐正樹, 高梨幹生, 泉田欣彦, 久保田みどり, 升田紫, 平美乃, 岡崎佐智子, 飯塚陽子, 矢作直也, 大橋健, 吉田博, 柳内秀勝, 多田紀夫, 後藤田貴也, 大須賀淳一, 石橋俊, 辻省次, 門脇孝, 岡崎啓明. Whole genome sequence 解析を用いた apoC-II 低下症の原因遺伝子変異同定の試み. 第 57 回日本糖尿病学会年次学術集会. 2014 年 5 月 22 日～24 日. 大阪.
- 12) 柳内秀勝, 勝山修行. 肥満・非肥満患者における DPP-4 阻害薬シタグリプチンの代謝パラメーターへの効果の差異の検討. 第 14 回日本抗加齢医学会総会. 2014 年 6 月 6 日～8 日. 大阪.
- 13) 箱島真理子, 増井良則, 七澤英毅, 三塚智彦, 安川明香, 本田和弘. 症状性精神障害を合併した破傷風の 1 例. 第 606 回日本内科学会関東地方会例会. 2014 年 6 月 14 日. 東京.
- 14) 濱崎秀崇, 柳内秀勝, 三島修一, 峯山智佳, 本田律子, 江崎治, 加計正文, 野田光彦. 2 型糖尿病患者における Non Exercise Activity Thermogenesis (NEAT) と代謝パラメーターとの相関について. 第 55 回日本心身医学会総会ならびに学術講演会. 2014 年 6 月 6 日～7 日. 千葉.
- 15) 柳内秀勝, 濱崎秀崇, 吉川玲欧, 勝山修行. 後期高齢 2 型糖尿病患者における DPP-4 阻害薬シタグリプチンの代謝パラメーターへの効果

の検討．第 56 回日本老年医学会学術集会・総会．2014 年 6 月 12 日～14 日．福岡．

- 16) 三塚智彦，酒匂赤人，七澤英毅，三島修一，鵜重順康，榎本哲郎，上村直実，柳内秀勝．オランザピン処方患者の糖尿病発症：22 例の Case Series．第 110 回日本精神神経学会学術総会．2014 年 6 月 26 日～28 日．横浜．
- 17) 近藤忠之，酒匂赤人，竹内悠，三塚智彦，濱崎秀崇，勝山修行，鵜重順康，榎本哲郎，柳内秀勝．2 型糖尿病初診患者の血糖コントロールに対する精神疾患の関与．第 110 回日本精神神経学会学術総会．2014 年 6 月 26 日～28 日．横浜．
- 18) 川口明子，勝山修行，柳内秀勝．生活習慣改善パス入院の有用性と課題．第 83 回千葉県糖尿病懇話会．2014 年 6 月 26 日．千葉．
- 19) 柳内秀勝．座長・世話人．一般講演．第 1 回千葉若手研究者の会．2014 年 6 月 27 日．千葉．
- 20) 柳内秀勝，勝山修行，足立洋希．パネラー．糖尿病治療薬の適正使用を考える会．2014 年 7 月 4 日．千葉．
- 21) 柳内秀勝．開会の挨拶（代表世話人）．市川地区糖尿病フォーラム．2014 年 9 月 2 日．市川．
- 22) 勝山修行．肝機能障害を合併した糖尿病患者における DPP-4 阻害薬の効果．糖尿病治療 up to date．2014 年 9 月 4 日．浦安．
- 23) 柳内秀勝．代表世話人．座長．特別講演．糖尿病治療 up to date．2014 年 9 月 4 日．浦安．
- 24) 柳内秀勝．フォーカスインタビュー「糖尿病の最適な治療をめざして」－最新のエビデンスを基に（インスリングルルギンを中心に）－2014 年 9 月 28 日．東京．
- 25) 小林正敬，濱崎秀崇，勝山修行，柳内秀勝．血管障害の進展を認めない肝硬変合併 2 型糖尿病の 1 例．第 29 回日本糖尿病合併症学会．2014 年 10 月 3，4 日．東京．
- 26) 平石千佳，濱崎秀崇，三井俊賢，長谷川奉延，柳内秀勝．GNAS 遺伝子の新規変異を認めた偽性偽性副甲状腺機能低下症を合併した 2 型糖

尿病の 1 例．第 29 回日本糖尿病合併症学会．2014 年 10 月 3, 4 日．東京．

- 27) 箱島真理子，勝山修行，成田瑞，櫻井亜樹，石田剛，柳内秀勝．放置されていた糖尿病に後頸部蜂窩織炎・敗血症を合併した一例．第 29 回日本糖尿病合併症学会．2014 年 10 月 3, 4 日．東京．
- 28) 川口明子，勝山修行，朽名悟，川島悠，渡辺功，櫻井亜樹，柳内秀勝．血糖コントロール不良の 2 型糖尿病に合併した感染性心内膜炎の一例．第 29 回日本糖尿病合併症学会．2014 年 10 月 3, 4 日．東京．
- 29) 勝山修行．肝疾患を合併する糖尿病患者の治療～糖尿病内科からのアプローチ～．Collaboration Conference [糖尿病と肝臓病]．2014 年 10 月 9 日．市川．
- 30) 柳内秀勝．代表世話人，座長，特別講演 糖代謝異常と肝硬変・がんが～肝臓内科からの糖尿病患者へのアプローチ～．Collaboration Conference [糖尿病と肝臓病]．2014 年 10 月 9 日．市川．
- 31) 柳内秀勝．世話人，座長，症例発表 アブルウェイの使用経験．第 8 回東葛 DM カンファレンス．2014 年 10 月 17 日．市川．
- 32) 勝山修行．2 型糖尿病患者のトレシーバの使用経験．第 14 回市川糖尿病研究会．2014 年 10 月 21 日．市川．
- 33) 三島修一．対応困難患者さんから学んだこと．第 14 回市川糖尿病研究会．2014 年 10 月 21 日．市川．
- 34) 柳内秀勝．特別講演一熊本宣言の実現を目指した糖尿病治療とは．第 7 回千葉県病院薬剤師会西部支部会．2014 年 10 月 28 日．船橋．
- 35) 朽名悟，矢崎博久，村田正太，石和田稔彦．質量分析計が起炎菌診断に有用であった感染性心内膜炎の 1 例．第 63 回日本感染症学会東日本地方会総会学術集会．2014 年 10 月 29～31 日．東京．
- 36) 柳内秀勝．世話人，座長，特別講演「体重管理とグルカゴンに着目した糖尿病治療戦略．Incretin Update Meeting．2014 年 11 月 11 日．東京．
- 37) 竹内悠，酒匂赤人，近藤忠之，三塚智彦，濱崎秀崇，勝山修行，鵜重順康，榎本哲郎，柳内秀勝．2 型糖尿病患者の血糖コントロールに

関する精神疾患の関与．第 68 回国立病院総合医学会．2014 年 11 月 14-15 日．横浜．

- 38) 古田雅，酒匂赤人，近藤忠之，竹内悠，三塚智彦，濱崎秀崇，勝山修行，鵜重順康，榎本哲郎，松原弘樹，野口一彦，柳内秀勝．2 型糖尿病患者の食行動の特徴と精神疾患との関連．第 68 回国立病院総合医学会．2014 年 11 月 14-15 日．横浜．
- 39) 柳内秀勝．セッション 2．魚・魚油（ ω -3 脂肪酸）の摂取と動脈硬化性疾患．Hyperlipidemia Expert Meeting in Kashiwa．2014 年 11 月 17 日．柏．
- 40) 足立洋希．セッション 1．脂質異常症の食事療法．Hyperlipidemia Expert Meeting in Kashiwa．2014 年 11 月 17 日．柏．
- 41) 柳内秀勝．座長．症例報告，ディスカッションパネラー．臨床経験から SGLT2 阻害剤の使い方を考える会—SGLT2 阻害剤に関する疑問を解決—．2014 年 11 月 18 日．市川．
- 42) 増井良則．インスリンとイプラグリフロジンの併用により血糖の改善を認めた肥満合併糖尿病の症例．臨床経験から SGLT2 阻害剤の使い方を考える会—SGLT2 阻害剤に関する疑問を解決—．2014 年 11 月 18 日．市川．
- 43) 柳内秀勝．座長．一般演題．心身医療フォーラム 2014 in 葛南～不眠症と糖尿病を再考する～．2014 年 11 月 20 日．市川．
- 44) 竹内悠．2 型糖尿病の血糖コントロールに関する精神疾患の関与．心身医療フォーラム 2014 in 葛南～不眠症と糖尿病を再考する～．2014 年 11 月 20 日．市川．
- 45) 七澤英毅．抗精神病薬と糖尿病．心身医療フォーラム 2014 in 葛南～不眠症と糖尿病を再考する～．2014 年 11 月 20 日．市川．
- 46) 柳内秀勝．座長．セッション 1．「糖尿病合併肥満患者における食事管理～当院における食行動や体組成を把握しながら行う栄養指導～」．Diabetes Symposium in ICHIKAWA．2014 年 12 月 9 日．市川．
- 47) 柳内秀勝．座長．セッション 1．Educational Conference for Medical Research．2015 年 1 月 30 日．佐倉．

- 48) 池上友梨佳. *Helicobacter pylori* 一次除菌成功率における糖尿病の影響. Educational Conference for Medical Research. 2015 年 1 月 30 日. 佐倉.
- 49) 勝山修行. 健康長寿を目指した脂質管理について. 生活習慣病フォーラム～高齢者の健康長寿を目指した治療～. 2015 年 2 月 17 日. 千葉市.
- 50) 小林真二, 江守佳奈子, 鈴木優生, 奥寺佳緒理, 朴桂栄, 朽名悟, 増井良則, 矢崎博久. 当院における *Escherichia coli* ESBLs 産生菌の検出状況. 第 30 回日本環境感染学会総会・学術総会. 2015 年 2 月 20, 21 日. 神戸.
- 51) 矢崎博久, 江守佳奈子, 小林真二, 鈴木優生, 奥寺佳緒理, 朴桂栄, 朽名悟, 増井良則. 清掃業務中の針刺し事故後に曝露後予防投与を行った一症例. 第 30 回日本環境感染学会総会・学術総会. 2015 年 2 月 20, 21 日. 神戸.
- 52) 鈴木優生, 江守佳奈子, 小林真二, 奥寺佳緒理, 朴桂栄, 朽名悟, 増井良則, 矢崎博久. 術後感染予防抗菌薬の適正使用に向けた ICT の取り組み. 第 30 回日本環境感染学会総会・学術総会. 2015 年 2 月 20, 21 日. 神戸.
- 53) 江守佳奈子, 小林真二, 鈴木優生, 奥寺佳緒理, 朴桂栄, 朽名悟, 増井良則, 矢崎博久. 当院における時間外での血液培養陽性検体の報告状況. 第 30 回日本環境感染学会総会・学術総会. 2015 年 2 月 20, 21 日. 神戸.
- 54) 朴桂栄, 江守佳奈子, 小林真二, 鈴木優生, 奥寺佳緒理, 朽名悟, 増井良則, 矢崎博久. HBs 抗体が陰転化した当院職員へのワクチン接種回数による陽転率の比較. 第 30 回日本環境感染学会総会・学術総会. 2015 年 2 月 20, 21 日. 神戸.
- 55) 平石千佳. 糖尿病の初期診療. 第 2 回鎌ヶ谷地区糖尿病治療を考える会. 2015 年 3 月 6 日. 鎌ヶ谷市.